

流通とSC・私の視点

2018年8月2日

視点(2201)

日本の外食産業市場規模の推計について!!

(食関連編)

日本フードサービス協会(一般社団法人)の2017年度(平成29年)の外食産業規模は次の通りです(分類は日本標準産業分類・総務省より)。

			市場規模	備考欄
給食主体部門	営業給食	飲食店	141,581 億円	
		機内食等	2,700 億円	
		宿泊施設	28,721 億円	
		小計	173,002 億円	
	集団給食	学校	4,827 億円	給食等
		事業所	17,562 億円	社員食堂等
		病院	8,015 億円	
		保育所給食	3,418 億円	
		小計	33,822 億円	
	中計		206,824 億円	
飲食主体部門		喫茶店・居酒屋等	21,452 億円	
		料亭・バー等	28,285 億円	
		小計	49,737 億円	
合計			256,561 億円	
料理品小売業			71,615 億円	食物販
総合計			328,172 億円	

※料理小売業は「持ち帰り弁当店や惣菜店」(百貨店やスーパーの直売は除く)

※飲食店においてテイクアウトの売上比率が全売上高の50%未満の場合は、飲食店の売上は全て飲食店の市場規模に含まれ、50%以上の場合は全て「料理品小売業」の市場規模に含まれる。

上記のうち、SCに関係する外食産業は次の通りです。

	市場規模	構成比
飲食店	141,581 億円	86.8%
喫茶店・居酒屋等	21,452 億円	13.2%
合計	163,033 億円	100.0%

外食関係の市場規模32.8兆円のうち、SCに関連する外食市場規模は16.3兆円となっています。日本の小売業販売額は143兆円(2017年度)で合計SCの対象となる物販・飲食の合計は159兆円(1人当たり124万円、1世帯当たり277万円)となります。

(株)ダイナミックマーケティング社⁷
代表 六車秀之